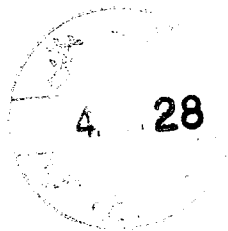




令和 4 年 6 月 28 日

茨城県知事 大井川 和彦 殿



茨城県古河市中央町一丁目 5 番 1 号

医療法人 共 助 会

理事長 小 倉 一 宏 (印) ✓

電話 0280 (22) 4545

決 算 届

令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日までの決算を終了したので、医療法第 52 条第 1 項の規定により届出します。

[添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 監事の監査報告書

事 業 報 告 書
(自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 3 1 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 共助会

- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
 ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 茨城県古河市中央町一丁目 5 番 1 号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和 3 4 年 9 月 2 8 日

(4) 設立登記年月日 昭和 3 4 年 1 0 月 7 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	小倉 一宏	
理 事	小倉芙美子	
同	木村 修	猿島厚生病院管理者
同	安藤ひろみ	
同	飯塚 達	おぐらメンタルクリニック管理者
同	小倉 直子	小倉歯科医院管理者
監 事	丸山 敏己	

注) 1. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 7 条第 1 項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 9 条の 4 参照)

〔別 紙〕

様式 1

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	猿島厚生病院	茨城県古河市西牛谷737番地	精神病床 235床
診療所	小倉歯科医院	茨城県古河市中心町 1丁目5番3号	
	おぐらメンタル クリニック	茨城県古河市中心町 1丁目5番1号	

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
障害福祉サービス事業	茨城県古河市西牛谷737番地	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3 年 5 月 26 日 令和 2 年度決算の決定

注) 以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(7) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人 共助会
所在地 茨城県古河市中央町一丁目 5 番 1 号

※医療法人整理番号							
-----------	--	--	--	--	--	--	--

財 産 目 録
(令和 4年 3月31日現在)

1. 資 産 額	3,390,856 千円
2. 負 債 額	704,184 千円
3. 純 資 産 額	2,686,672 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,074,335
B 固 定 資 産	2,316,521
C 資 産 合 計 (A + B)	3,390,856
D 負 債 合 計	704,184
E 純 資 産 (C - D)	2,686,672

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人 共助会
所在地 茨城県古河市中央町一丁目 5 番 1 号

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和 4年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	1,074,335	I 流 動 負 債	148,044
現金及び預金	904,804	買掛金	667
事業未収金	151,902	未払金	84,157
たな卸資産	7,347	未払費用	4,873
前払費用	448	未払法人税等	166
その他の流動資産	9,834	預り金	10,104
II 固 定 資 産	2,316,521	賞与引当金	12,400
1 有 形 固 定 資 産	1,766,831	短期借入金	35,677
建物	1,521,672	II 固 定 負 債	556,140
構築物	62,454	長期借入金	556,140
その他の器械備品	93,173		
車両及び船舶	1,627	負債合計	704,184
土地	56,690	純 資 産 の 部	
その他の有形固定資産	31,215	科 目	金 額
2 無 形 固 定 資 産	1,705	I 資 本 金	8,213
ソフトウェア	1,037	II 積 立 金	2,678,459
その他の有形固定資産	668	利益準備金	2,000
3 そ の 他 の 資 産	547,985	任意積立金	2,591,000
有価証券	425,483	繰越利益剰余金	85,459
長期前払費用	84,398	III 評価・換算差額等	
その他の固定資産	38,104		
		純 資 産 合 計	2,686,672
資 産 合 計	3,390,856	負債・純資産合計	3,390,856

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 4 - 1

法人名 医療法人 共助会

所在地 茨城県古河市中央町一丁目 5 番 1 号

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

損 益 計 算 書

(自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		878,319
2 事業費用		
(1)事業費	962,722	
(2)本部費		962,722
本来業務事業損失		△ 84,403
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		2,824
2 事業費用		2,824
附帯業務事業損失		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業損失		
事業損失		△ 84,403
II 事業外収益		
受取利息	6,984	
その他の事業外収益	74,124	81,108
III 事業外費用		
支払利息	1,230	
その他の事業外費用	4,438	5,668
経常損失		△ 8,963
IV 特別利益		
固定資産売却益	3,660	
その他の特別利益	800	4,460
V 特別損失		
固定資産除却損	53,087	
その他の特別損失	5,841	58,928
税引前当期純損失		△ 63,431
法人税・住民税及び事業税	166	
法人税等調整額		166
当期純損失		△ 63,597

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 5

法人名 医療法人 共助会
所在地 茨城県古河市中央町一丁目5番1号

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 共 助 会

理事長 小 倉 一 宏 殿

私は、医療法人 共助会の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 4 年 5 月 19 日

医療法人 共 助 会

監 事 丸 山 敏 己 印